

⑦地域機能性素材を活用した食品開発促進システム実証モデル事業

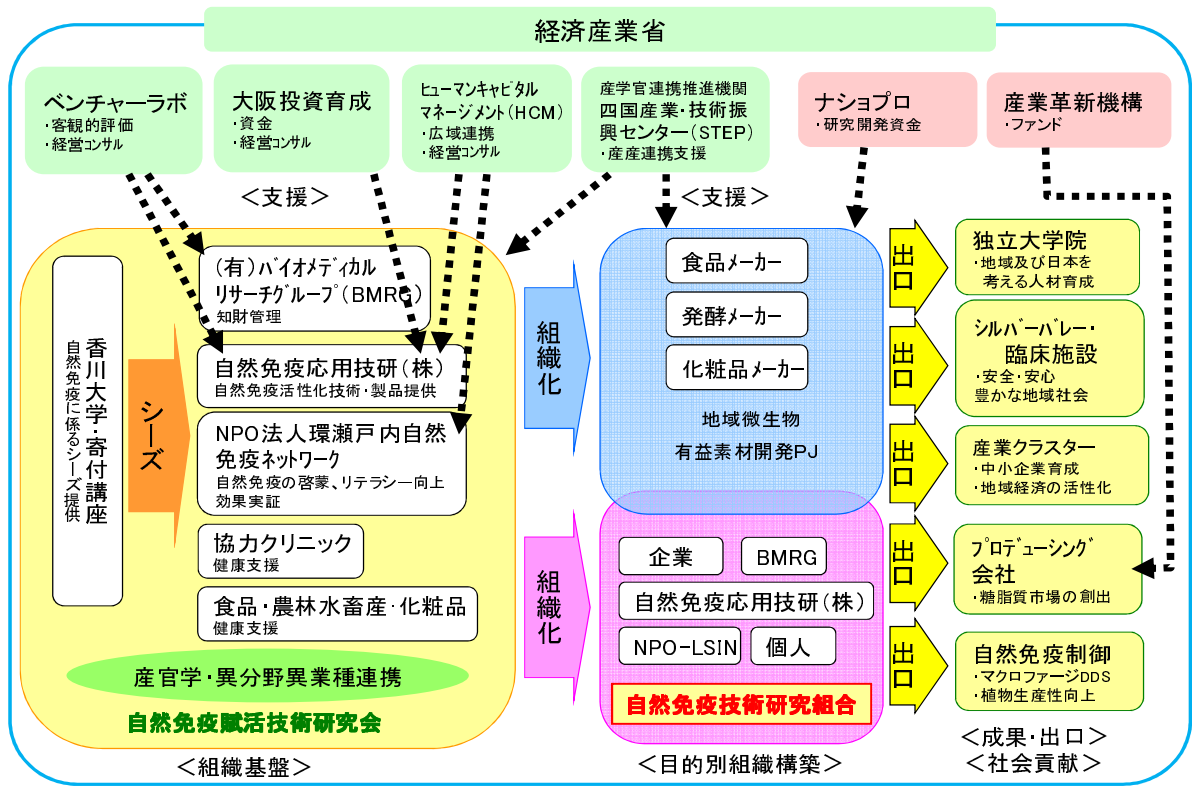
・財団法人四国産業・技術振興センター（現：一般財団法人四国産業・技術振興センター）

四国には、機能性を持つ各地域特有の食品素材が数多く存在し、これらは地域に密着した食品産業の基盤になっています。その機能性食品産業振興のために、健康支援食品制度創設に向けて、本事業で健康支援食品確認基準設定委員会・評価委員会を設立しました。

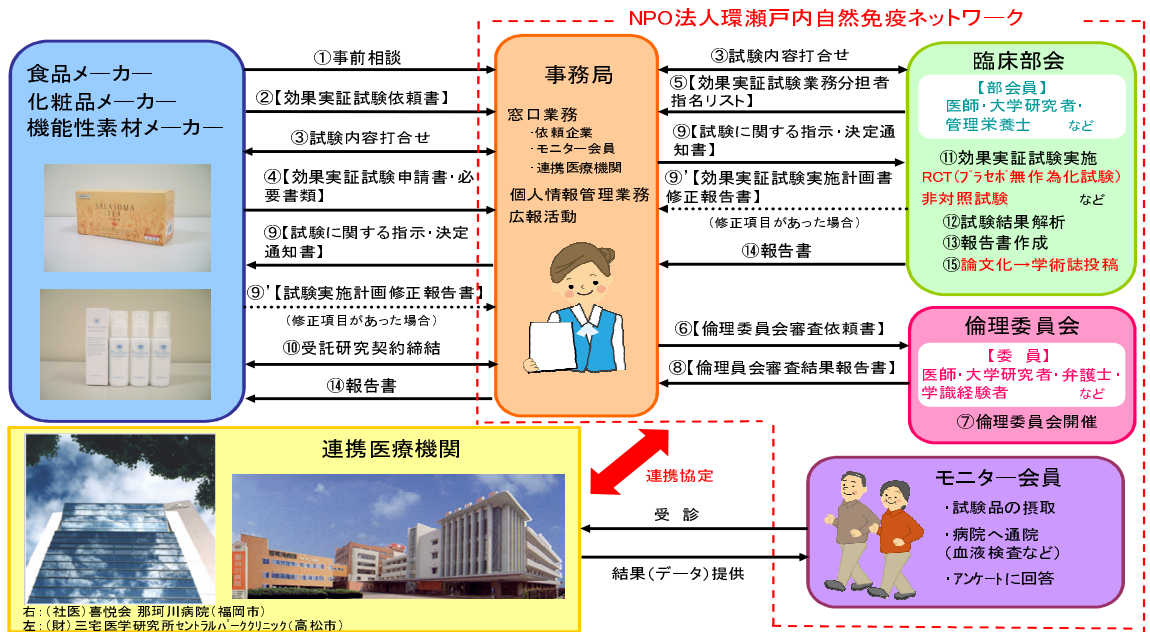
そこで、健康支援食品が具備すべきエビデンス群についての検討を行い、エビデンスの公正性や科学性を確認する民間確認機関の設立を目指し、確認機関が具備することを要求される条件を抽出しました。

また、本事業で得られた成果およびその考え方について、他地域にも普及啓発すべく、札幌、大阪のイベントで紹介しました。来年度以降、健康支援食品確認機関の組織設立を目指します。

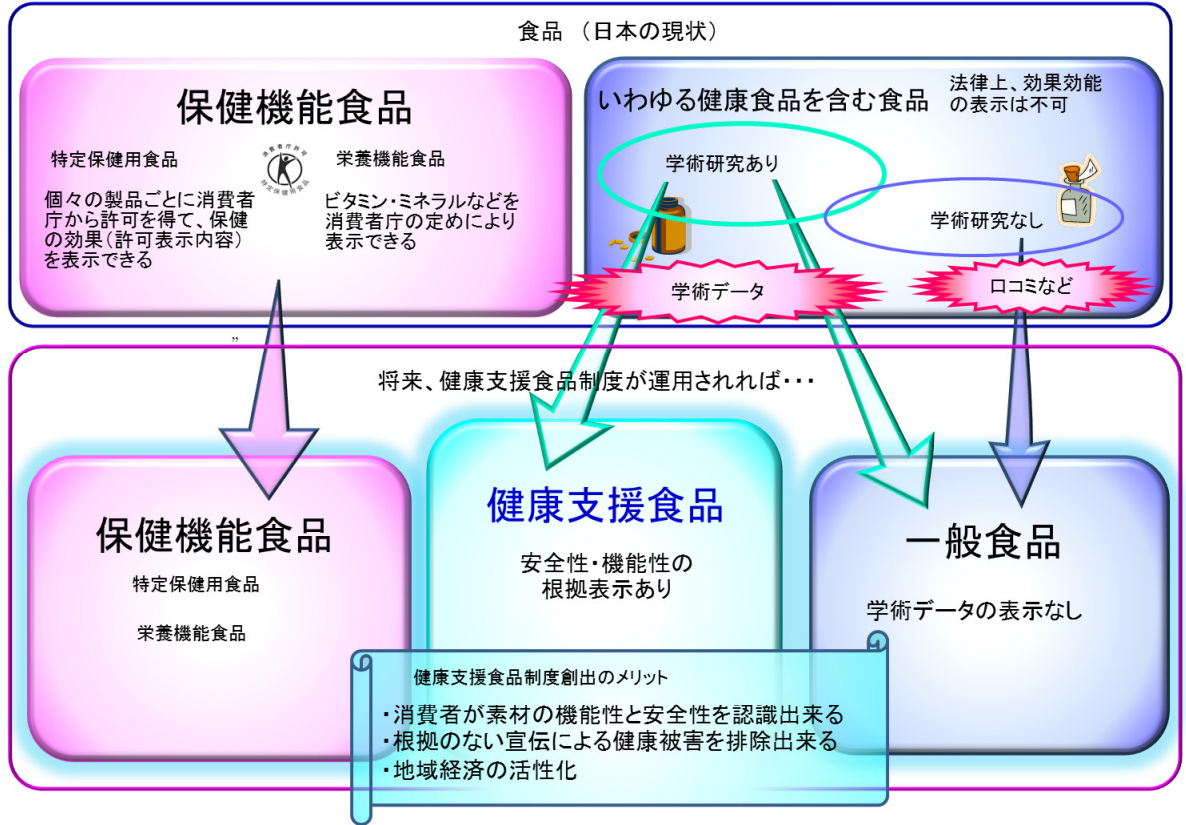
一般財団法人四国産業・技術振興センターによる
事業体制図と効果実証試験の流れ



効果実証試験の流れ (事前相談～報告書作成・論文化)



一般財団法人四国産業・技術振興センターによる 食品の機能性に関する現状と将来イメージ



7. 地域機能性素材を活用した食品開発促進システム実証モデル事業

食品開発促進システム フローチャート

項目名	地域機能性素材を活用した食品開発促進システム実証モデル事業	
目的・概要	<p>機能性があると考えられる食品素材について、本事業で提示した効果実証試験の活用、健康支援食品確認機関への各種エビデンスの届出により、各地域の食品関係企業がブランド戦略を展開することで、以下で示されたフローの浸透と確認機関の拡大充実を図る。</p> <p>あわせて、消費者が知りたい正しい情報が伝わり、その元でインフォームド・チョイスが可能な環境を整えていく。</p>	
業務手順	フロー	業務要領・留意点
	<p>【STEP 1】</p> <pre> graph TD A[機能性素材候補の抽出 ・企業が機能性があると考えられる食品素材を候補として抽出する。] --> B{企業自らが安全性・機能性を 検証することは可能か?} B -- 難しい --> A B -- 可能 --> C[安全性・機能性に関する試験の実施 ・候補として抽出した食品素材について、安全性・機能性に関する試験を実施し、その結果をエビデンスとして整理する。] C --> D[製品イメージの醸成、サンプル製造 効果実証試験（ヒト試験）の必要性について検討 ・製品イメージを醸成し、サンプル品を製造する。 ・安全性・機能性に関する試験の結果を基に効果実証試験の必要性について精査する。] D --> E{効果実証試験は必要か?} E -- 不要 --> B E -- 必要 --> F[効果実証試験等の実施（LSINの活用可能） ・本報告書で提示した試験方法で効果実証試験等を実施する。] F --> G[上記試験結果で得られたデータの公開 ・学会での発表、ピア・レビューのある英文雑誌への投稿などにより、効果実証試験等で得られたデータを公開する。] G --> H[健康支援食品確認機関（予定）への各種エビデンスの届出] H --> I[健康支援食品確認機関（予定）によるエビデンス確認 ・企業から届けられた各種エビデンスを審査し、問題がなければ、当該企業に対して、ランク別の確認シールを付与する。] I --> J[消費者による当該食品素材の購入 ・消費者は健康支援食品確認機関が付与したシール等により、当該食品素材の安全性・機能性を確認し、自己責任で購入を決定。] J --> K[販路拡大 ・口コミ等により購入者が増加し、当該食品素材の販路が拡大。] </pre>	<p>【STEP 1】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業自らが安全性・機能性に関する試験を実施する場合でも必要に応じてLSINがサポートできるような体制を整えておく。 <p>【STEP 2】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヒト介入試験では、結果の良し悪しは別とし、公開を前提とする。 ・LSINで実施する効果実証試験の流れを23頁以降に示す。 <p>【STEP 3】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・確認シールの型式・表示内容等については、今後検討を行う。 ・確認シールから必要な情報のデータベースにアクセスできるような環境を整えておく。

食品開発促進システム フローチャート

その他	普及啓発のため、様々なイベントを活用し、取組みを紹介する。 意見集約のため、初めは少人数の組織からスタートする。
連絡先	(団体名) 財団法人 四国産業・技術振興センター (部署名) 産業振興部 (窓口担当者役職・氏名) 副部長・森 久世司 (電話番号) 087-851-7025 (Eメールアドレス) mori@tri-step.or.jp